

関係各位

公益社団法人茨城県理学療法士会 会長
浅川 育世
第26回茨城県理学療法士学会 学会長
國谷 伸一

第26回茨城県理学療法士学会 ～開催案内・演題募集要項（第2報）～

時下、皆さまにおかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、茨城県理学療法士会会員の学術的向上と研鑽を目的とした茨城県理学療法士学会は、おかげさまで第26回目を迎えます。つきましては、次年度学会を「**障害福祉領域の理学療法の再考と実践（仮）**」というテーマのもと下記の通り開催いたしますのでご案内申し上げます。

就労世代に相当する壮年期中途障害者の最大の目標は社会復帰であり、特に職場復帰が重要です。しかし、脳卒中による壮年期中途障害者の職場復帰率は、近年大きな進展がない状況です。今まで、理学療法士は日本の超高齢化社会に対応すべく、回復期リハビリテーション病棟や介護老人保健施設、デイケアなど、高齢者に注目してきた経緯があります。一方で、理学療法士の職域の本丸とも言うべき、障害福祉分野の関わりは多くありません。近年、壮年期中途障害者の社会復帰を支援する自立訓練（機能訓練）、発達障害児の療育のための児童発達支援、障害福祉サービスのマネジメントを担う相談支援など、障害福祉分野において理学療法士が活躍すべく様々なニーズがあり、多くの理学療法士が注目しています。

今回の学会では、このような流れを受け、高名な先生方の教育講演、一般口演、各ブロックから選出いただきました新人症例検討会の優秀演題、学生発表など様々な企画を予定しています。本第26回茨城県理学療法士学会は、8月7日（日）開催を予定しています。

今回の演題発表は「一般演題（公社）日本理学療法士協会における新人教育プログラム修了者を対象とし、7専門分野（旧専門領域研究部会）に対応した演題発表」を設定する予定であります。これは、日本理学療法士協会の分科学会（12学会）・部門（5部門）に対応しうる学術交流の場として、当学会を発展させるための取り組みであります。なお、新人教育プログラム対応の「新人症例発表」は、県内各地区ブロックでの症例発表会をご確認ください。

本学会では学会長企画シンポジウムのほか、いくつかの教育講演も計画しております。また一般演題に加え、各ブロックから選出いただきました新人症例検討会の優秀演題を集めた「フレッシュマンセッション」も開催します。さらに今回より学生会員による「学生発表セッション」も今回より開催します。県内理学療法士との交流や県内各地区ブロックの親睦がより一層強まることを期待しております。

多くの方々が学会へ参加されますこと、併せて関係各位のご理解とご協力の程、何卒よろしくごお願い申し上げます。

主催	公益社団法人茨城県理学療法士会
日時	2022年8月7日（日） 予定
学会長	國谷 伸一（立川記念病院）
テーマ	「障害福祉領域の理学療法の再考と実践（仮）」
参加費	5,000円 ※（公社）茨城県理学療法士会会員は3,000円 ※障害者・高齢者・学生は無料
会場	未定 ※対面開催もしくはオンライン予定

【お問い合わせ先】

〒310-0034

水戸市緑町3-5-35（茨城県保健衛生会館内）

公益社団法人茨城県理学療法士会事務所

E-mail toiawase@pt-ibaraki.jp

事務担当：河野

演題募集のご案内

「一般演題」を募集します。

- ◆一般演題 (公社)日本理学療法士協会における新人教育プログラム修了者を対象とし、7専門分野(旧専門領域研究部会)に対応した演題発表とします。

※日頃の臨床・研究・教育・社会貢献の成果について、研究発表のみならず、症例報告でも構いませんのでふるってご応募下さるようお願い申し上げます。

I. 応募資格


1. 筆頭演者は、(公社)茨城県理学療法士会の正会員(もしくは学生会員)に限ります。
2. 未入会の方は日本理学療法士協会ホームページ(<http://www.japanpt.or.jp/>)上の「入会のご案内」からWEB入会申し込みにて入会手続きをお済ませ下さい。入会に関するお問い合わせは下記宛にお願いします。

問い合わせ先(新入会)

公益社団法人 日本理学療法士協会 事務局

3. 共同演者には会員以外の方の登録も可能です。ただし、筆頭演者の代わりとしての発表はできませんのでご注意ください。

II. 応募方法(演題登録と抄録本文の別登録)

1. インターネットを利用したオンライン登録です。
2. 茨城県理学療法士会ホームページ(<http://www.pt-ibaraki.jp/>)の「第26回茨城県理学療法士学会」もしくは茨城県理学療法士学会ホームページから登録画面にお入り下さい。
こちらから入れます ⇒ 
3. 演題登録の手順や注意事項は、演題登録用ページ上に掲載されますので参照して下さい。当該ページの案内をご熟読の上で登録を行って下さい。演題登録完了通知は登録の際に入力されたメールアドレス宛てに自動送信されます。アドレスを誤って入力すると、登録者へのメッセージが送信されませんのでご注意ください。

III. 応募上の注意

1. 応募された演題と学会当日の発表内容が大幅に変わることをないようにして下さい。
2. 演題申し込みにあたっては、共同演者の了解を得た上で応募して下さい。なお、共同演者も筆頭演者と同等の責任を負う事をご承知下さい。
3. 分割演題および他学会や雑誌等で発表済みの演題は応募できません。
4. 本文中に研究対象や患者個人にとって不利となるような属性(人名、施設名等)を記載しないよう注意して下さい。
5. 採択された演題の取り消しは出来ません。
6. 演題名ならびに抄録中の誤字・脱字のチェックは致しませんので、間違いのないよう入力をお願い致します。
7. 抄録に関する著作権は第23回茨城県理学療法士学会及び筆頭演者に帰属します。

IV. 演題募集期間

1. 演題募集期間は **2022年2月5日～2022年4月3日**です。**※募集期間延長しました**
2. 募集期間を過ぎてからの登録は、システム上一切受け付けることができません。募集期間の終了間際には、アクセスが集中することによるサーバーの処理能力低下が起る可能性がありますので、余裕を持って登録を行って下さい。

V. 応募演題に関する倫理上の注意

1. ヘルシンキ宣言に沿った研究であることをご確認下さい。発表者の責任において、研究対象や患者とその家族のプライバシー保護に留意し、発表の同意を得ていること本文に記載してください。なお、演者の所属する機関の倫理委員会承認された研究である場合は、その旨を抄録中に記載して下さい。

VI. 採択結果の通知等

1. 演題の採択結果は、2022年4月下旬までに登録されたメールアドレス宛へ連絡致します(採択通知に1ヵ月程度要することをご了承ください)。

VII. 抄録作成要項

1. 抄録本文は全角 **1,000文字以内**で作成して下さい。
2. 一般演題の場合は原則として、研究報告であれば【目的・方法・結果・考察】などの小見出しを、症例報告の場合は【はじめに・症例紹介・経過・考察】などの小見出しをつけて作成して下さい。
3. 本文は図表等の使用はできません。
4. 本文内容を表す「キーワード」を3つ記載して下さい。

VIII. 発表形式

1. 本学会における発表形式は、**口述発表**と致します。